

二人の気持ちの かんけいを 読もう

1/5

【こたえ】 なまえ _____

小4～小6／二人の やりとりから、気持ちの かんけいに 合うものを えらぼう

ひづけ _____

1 こたえ：① 兄の 思いやりに 弟が 感しゃしている

手がかり：兄がのこす＝思いやり、弟のありがとう＝感しゃ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① 言ったつもりと 伝わっていない すれちがい

手がかり：あきは言ったつもり・はるは聞こえず＝気持ちのすれちがい。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① 同じ ものを 望んで ぶつかっている

手がかり：ゆずらず言い合い＝同じものを望む対立(ぶつかり)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

1 こたえ：① 姉は 心配し、妹は 心配させまいと している

手がかり：姉＝心配、妹＝心配させまいと がまんして笑う。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① 返して ほしい さとと、わすれている 友だちの ずれ

手がかり：さと＝返してほしい・友だち＝わすれている＝気持ちのずれ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① たがいに 相手を みとめ合っている

手がかり：たがいに相手をおす＝みとめ合い(尊重)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

1 こたえ：① お母さんの 思いやりを こうたが 受け取っている

手がかり： しかった後の一品=思いやり、だまって全部食べる=受け取り。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① 本当は つらい えみを、あやが そっと 気づかっている

手がかり： えみ=強がるがつらい、あや=気づいてそっと寄りそう。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① 同じ ものを 取り合う ぶつかり

手がかり： 一つのゲームをゆずらない=取り合いのぶつかり。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

二人の気持ちの かんけいを 読もう

4/5

【こたえ】 なまえ _____

小4～小6／二人の やりとりから、気持ちの かんけいに 合うものを えらぼう

ひづけ _____

1 こたえ：① たがいを 思いやり 気づかい合っている

手がかり： しん=妹を守る、妹=しんを気づかう=思いやり合い。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① まだ おさまらない たくと、あやまり直す そう

手がかり： たく=口ではおこっていないが不満、そう=気づいてあやまり直す。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① はげまし合って 力に なっている

手がかり： 苦しいときに声をかけ合う=はげまし合い。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

1 こたえ：① ねむいけれど 弟を 安心させて あげたい

手がかり：ねむいのにそばにいる＝弟を安心させたい思いやり。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① たがいに あやまり、なかなかおり している

手がかり：たがいにあやまり、見合ってわらう＝なかなかおり。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① ちがう 意見を みとめ、のぞむが 安心している

手がかり：ちがう意見をみとめる→のぞむが安心。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。